

緑化面積の計算方法

【将来的な樹高の目安】 低木：1m未満 中木：1~4m 高木：4m以上

- ① 柵、置石等により区画されている土地（植栽帯）については、区画の内側の面積を緑地面積とする。

但し、10㎡当り高木が1本以上、又は低木が20本以上あること。

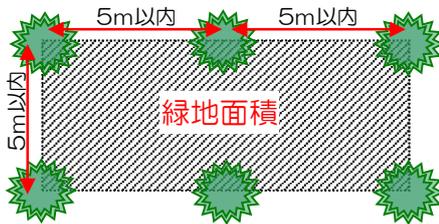


高木：樹高2m以上（植栽時）10㎡当り **1本以上**植栽

低木：10㎡当り 20本以上植栽（1㎡当り2本以上）

- ② 区画されていない土地については、外側にある樹木の幹を直線で結んだ線で囲まれる面積を緑地面積とする。

但し、樹間距離は5m以内とする。

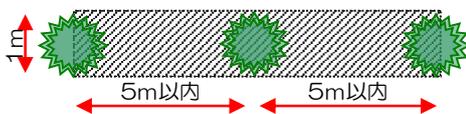


高木：樹高2m以上（植栽時）

計算例：(5+5) × 5 = 50㎡

- ③ 区画されていない裸地で樹木を列植する場合は、植栽延長に1mを乗じた面積を緑地面積とする。

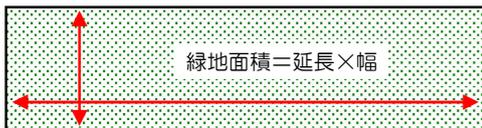
但し、樹間距離は5m以内とする。



高木：樹高2m以上（植栽時）

計算例：(5+5) × 1 = 10㎡

- ④ 低木又は地被植物で覆われている土地は、その面積を緑地面積とする。



- ⑤ 樹木を単独で植栽する場合は、その樹冠の水平投影面積を緑化面積とする。



葉張

高木：樹高4m以上の樹木。但し、苗木であっても 将来4m以上に成長するもので、植栽時樹高2m以上の樹木は可とする。

- ⑥ 駐車場の緑地帯による緑化

緑地面積 = 高木本数 × 20㎡ + 中木本数 × 12㎡



高木：樹高2m以上（植栽時）



中木

計算例：5 × 20㎡ + 6 × 12㎡ = 172㎡

(例)

